



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2023年3月期第2四半期 決算説明資料

2022年11月7日

株式会社ケアサービス
(東証スタンダード 2425)

【売上高】

■ 在宅介護事業

新型コロナウイルス感染症（第7波）の影響を受け、休業及び利用休止や利用控えが発生。

■ シニア向け総合サービス事業

エンゼルケアは、ニーズの高まりにより引き続き施行件数が増加。

【営業利益】

■ 在宅介護事業

- ・ エネルギー価格の上昇による水道光熱費の増加、食品や消耗品などの価格高騰による費用が増加したことにより、22%減益。
- ・ 第2四半期において訪問看護2事業所の統合・移転、居宅介護支援事業所の移転に伴う一時的な費用の増加。

■ シニア向け総合サービス事業

- ・ 国内サービスは好調に推移し増益。しかし、中国事業の上海市ロックダウンの影響による減益を受け、1.4%の増益にとどまる。

2023年3月期 第2四半期 決算概要

- 売上高： 対前年同四半期比 1.5%増収
- 営業利益： 同 28.3%減益
- 経常利益： 同 34.8%減益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益： 同 13.4%減益

(百万円)	2022年3月期2Q(連結)		2023年3月期2Q(連結)		対前年同四半期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	4,449	100.0%	4,514	100.0%	65	1.5%
売上総利益	602	13.5%	542	12.0%	△ 59	-9.9%
販売費及び一般管理費	424	9.5%	415	9.2%	△ 9	-2.2%
営業利益	178	4.0%	127	2.8%	△ 50	-28.3%
経常利益	191	4.3%	125	2.8%	△ 66	-34.8%
特別利益 *	0	0.0%	61	1.4%	61	-
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	119	2.7%	103	2.3%	△ 16	-13.4%

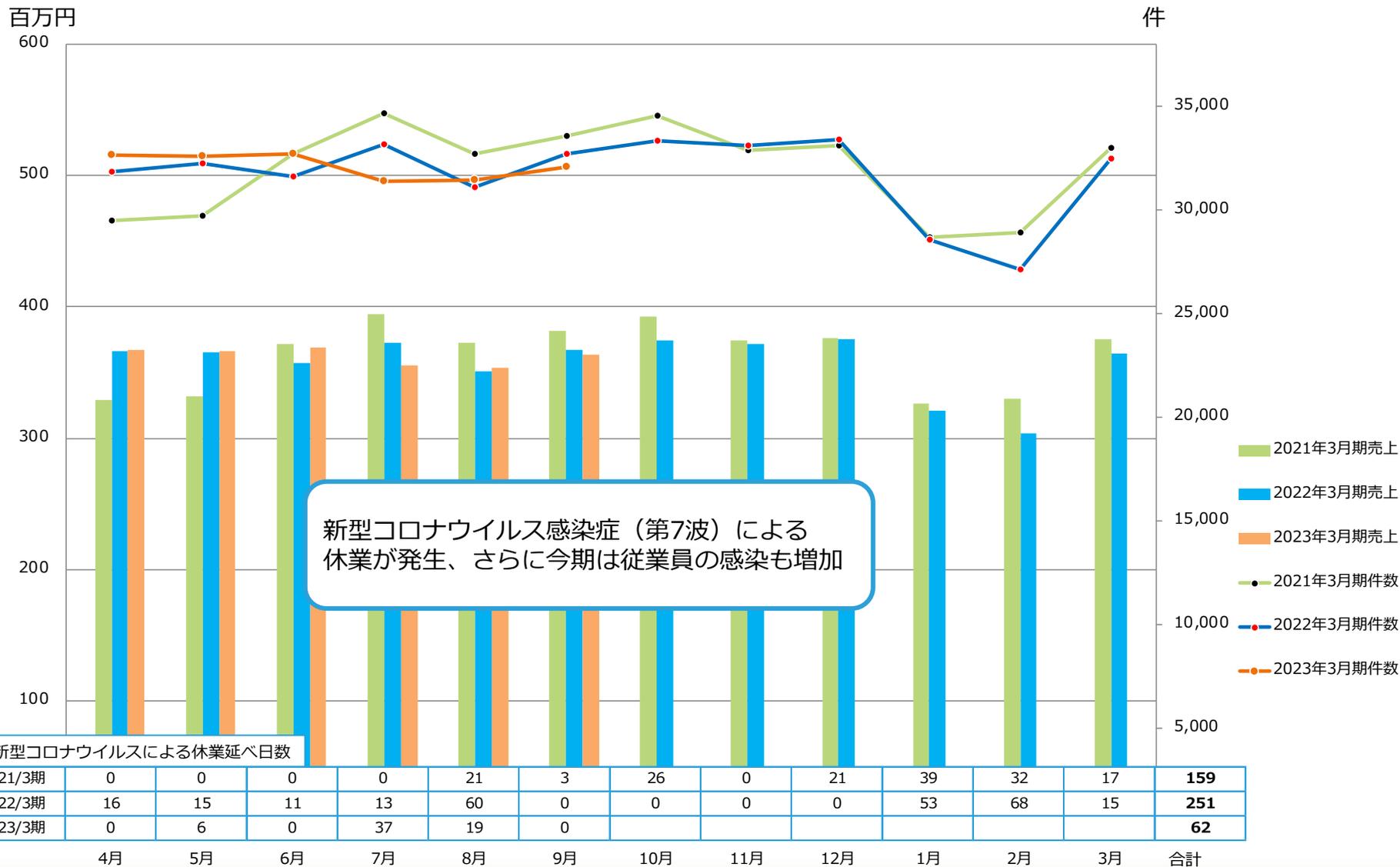
*事業所閉鎖による

2023年3月期 第2四半期 事業別業績概要

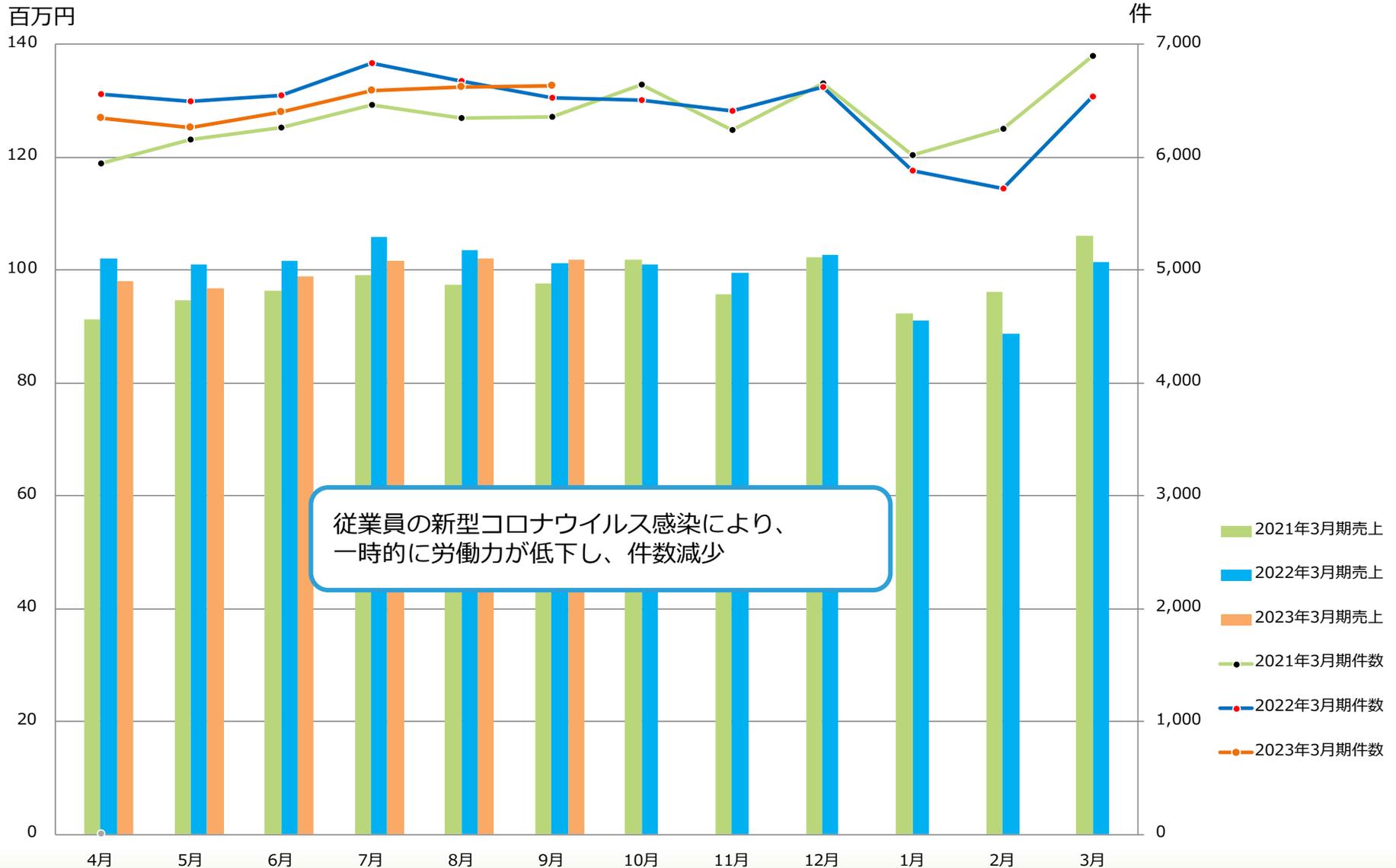
- 在宅介護サービス : 対前年同四半期比 0.5%増収 22.0%減益
- シニア向け総合サービス : 同 4.4%増収 1.4%増益

(百万円)	2022年3月期2Q(連結)		2023年3月期2Q(連結)		対前年同四半期比	
	実績	対売上高 比率	実績	対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	4,449	100.0%	4,514	100.0%	65	1.5%
在宅介護サービス	3,324	74.7%	3,340	74.0%	15	0.5%
シニア向け総合サービス	1,124	25.3%	1,174	26.0%	49	4.4%
セグメント利益	554	12.5%	486	10.8%	△ 68	-12.4%
在宅介護サービス	327	9.8%	255	7.6%	△ 71	-22.0%
シニア向け総合サービス	227	20.3%	230	19.7%	3	1.4%
調整額	△ 376	-8.5%	△ 358	-7.9%	18	—
営業利益	178	4.0%	127	2.8%	△ 50	-28.3%

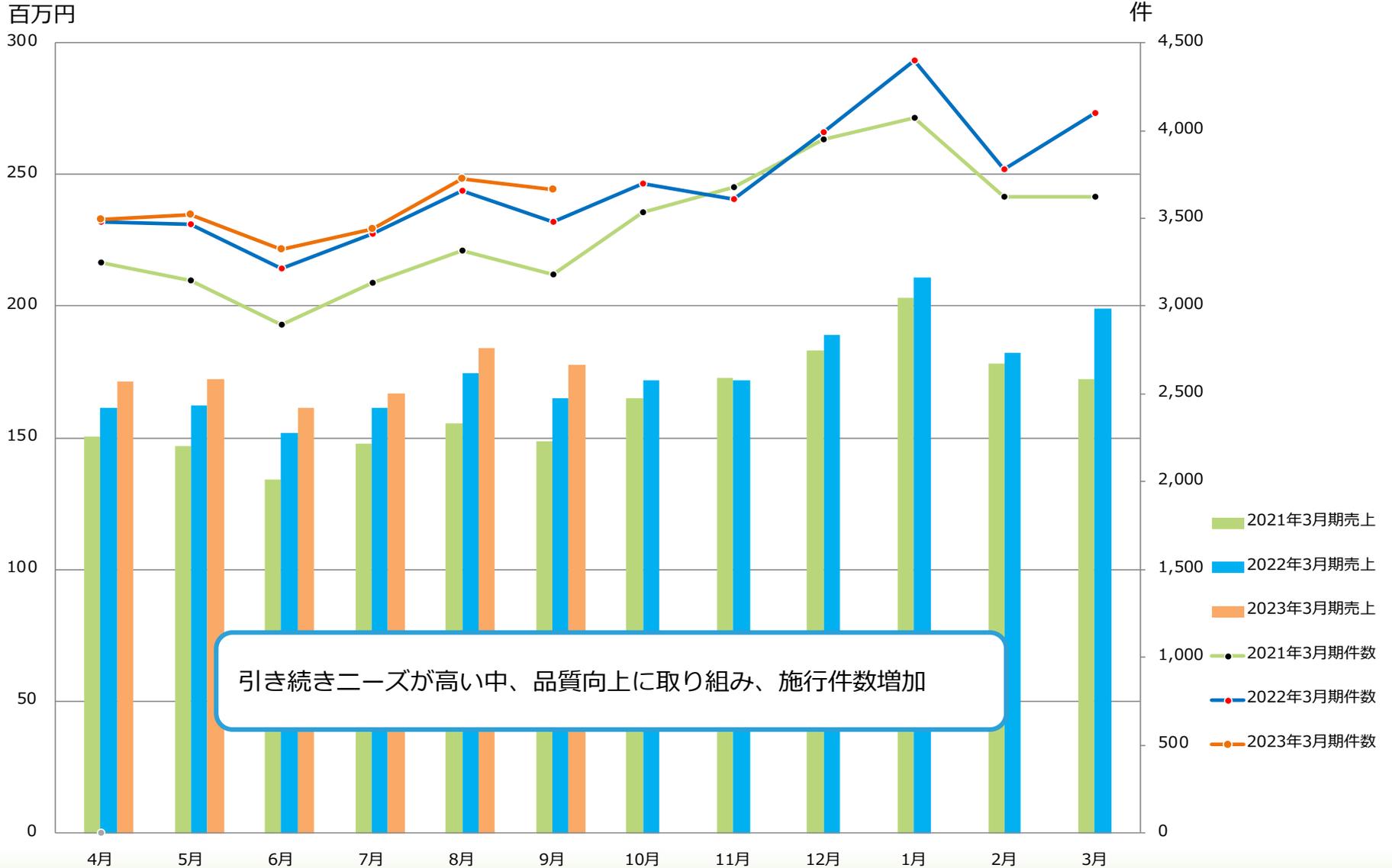
デイサービス（通所介護サービス）：売上高、件数の推移



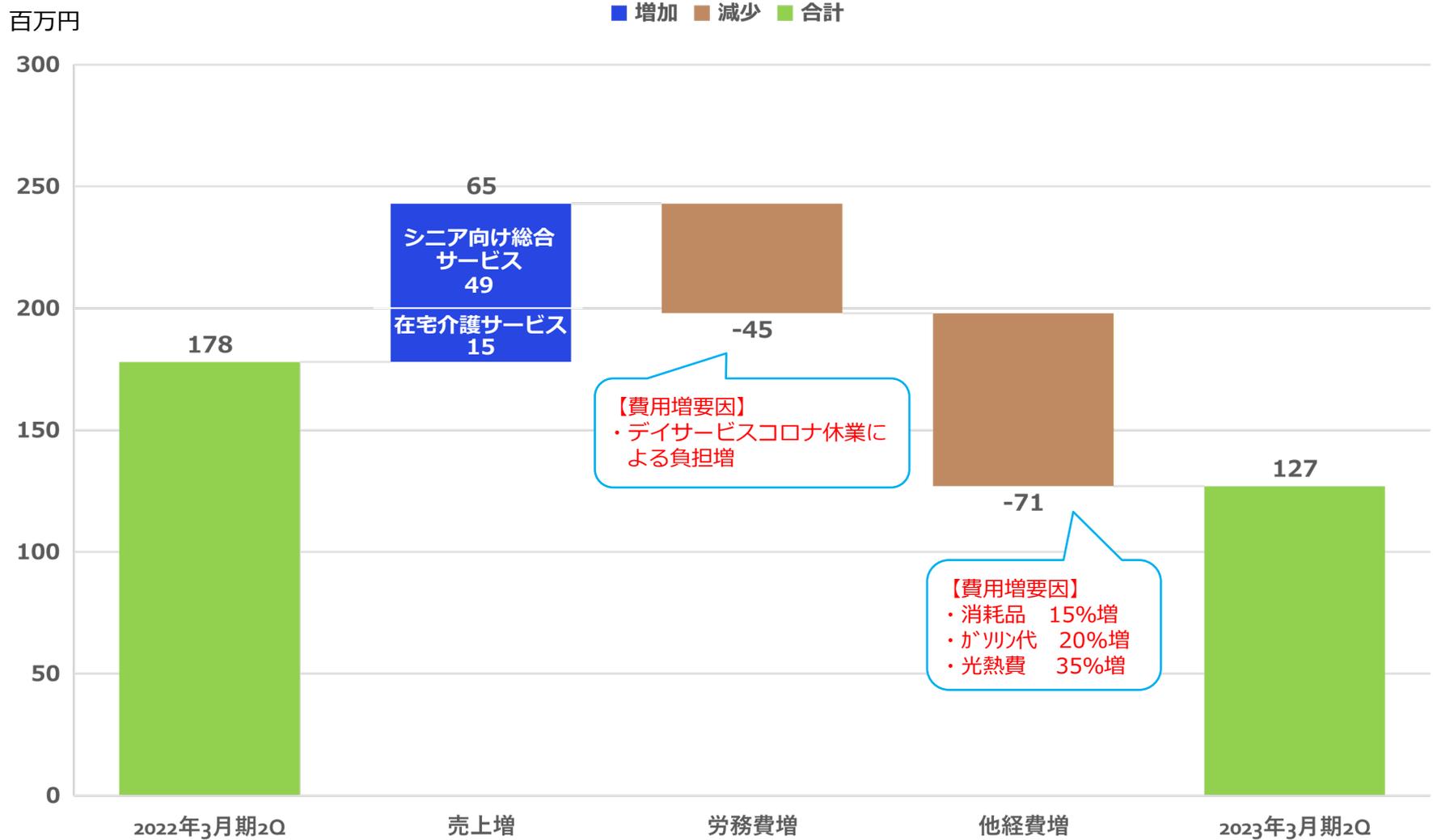
訪問入浴サービス：売上高、件数の推移



エンゼルケアサービス：売上高、件数の推移



営業利益の増減分析



2023年3月期 第2四半期末 貸借対照表概要

(百万円)	2022年3月期 期末 実績	2023年3月期 2Q末 実績	増減額
流動資産	2,354	2,429	75
固定資産	885	817	△68
資産合計	3,239	3,247	7
流動負債	926	871	△54
固定負債	295	275	△19
負債合計	1,221	1,147	△73
株主資本	2,028	2,093	65
その他の包括利益累計額	△10	5	15
純資産合計	2,018	2,099	81
負債・純資産合計	3,239	3,247	7
自己資本比率 (%)	62.3	64.7	2.4
1株当たり純資産 (円)	532.03	553.45	21.42

流動負債減少の主な要因

- ・ 1年以内返済予定の長期借入金の減少24百万円

2023年3月期 第2四半期末(累計)キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)	2022年3月期 2Q末	2023年3月期 2Q末	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	164	103	△60
投資活動による キャッシュ・フロー	△49	8	58
財務活動による キャッシュ・フロー	△116	△99	16
現金及び現金同等物の 四半期末残高	966	957	△8

事業別事業所数・人員数の推移（連結）

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	2022年3月期 期末				2023年3月期 2Q末				対前期末 比増減数
	開設	統合・ 移転	閉鎖	期末 事業所数	開設	統合・ 移転	閉鎖	2Q末 事業所数	
在宅介護サービス事業	3	△ 1	0	81	2	△ 1	△ 1	81	0
デイサービス（通所介護サービス）	2	0	0	46	1	0	△ 1	46	0
訪問入浴サービス	0	0	0	14	1	0	0	15	1
その他サービス	1	△ 1	0	21	0	△ 1	0	20	△ 1
シニア向け総合サービス事業	1	0	0	25	0	0	0	25	0
子会社 - ヒューマンキャピタル	0	0	0	1	0	0	0	1	0
子会社 - 上海福原	0	0	0	4	0	0	0	4	0

■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	2022年3月期 2Q末	2023年3月期 2Q末	対前年同期比 増減数
在宅介護サービス事業	1,095	1,113	18
シニア向け総合サービス事業	309	301	△ 8
合計	1,404	1,414	10

※数値にはパート従業員を含む

2023年3月期 2Q

新規出店

- デイサービスセンター亀戸【2022年4月】
- 訪問入浴亀戸【2022年4月】

移転

- エンゼルケア川崎【2022年7月】
- 居宅支援亀戸【2022年7月】

統合・移転

- 訪問看護亀戸【2022年7月】

閉鎖

- デイサービスセンター田端【2022年5月】

サービス別売上推移

(百万円)	2021年3月期2Q		2022年3月期2Q		2023年3月期2Q	
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比
在宅介護サービス事業	3,221	76.5%	3,324	74.7%	3,340	74.0%
デイサービス	2,184	51.9%	2,178	49.0%	2,181	48.3%
訪問入浴	576	13.7%	614	13.8%	599	13.3%
居宅介護支援	142	3.4%	198	4.5%	214	4.7%
訪問看護	50	1.2%	72	1.6%	71	1.6%
その他	267	6.3%	261	5.9%	273	6.0%
シニア向け総合サービス事業	988	23.5%	1,124	25.3%	1,174	26.0%
エンゼルケア	881	20.9%	975	21.9%	1,031	22.8%
クリーンサービス	76	1.8%	99	2.2%	99	2.2%
その他	30	0.7%	50	1.1%	42	0.9%
合計	4,210	100.0%	4,449	100.0%	4,514	100.0%

■ 上海福原護理服務有限公司（中国事業）

2022年3月より上海市において、新型コロナウイルスの感染再拡大による都市封鎖のため上海福原の事業が停止、6月より再開したが厳しい状況。9月現在、コロナ前ベースの70%まで回復。

■ 株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル（人材事業）

第1Qは、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者、求職者ともに動きが少なく、業績は低調。第2Qより感染者数減少により、求職は徐々に回復。体制強化を実施し成約数は改善へ。

次の10年間に向けて（2023年度～2032年度）

	1～2年	3～5年	6～10年
社会	Withコロナ継続 経済厳しい	2025年問題 高齢者>若者 明確に	インバウンド中心の経済 外国人労働者、移民の増加
業界	消耗戦 将来を見据え、人材確保が鍵	介護報酬の単価変動 競争激化、人材確保ピーク	高齢者が団塊の世代中心 アジアの介護ニーズが本格化
当社	<p>稼ぐ力をつける</p> <p>組織力・事業の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 既存事業の強化と再点検 ■ 採用・教育・定着 ■ 若手の底上げ・抜擢 ■ 事業所と本社の連携、事業部間の相乗効果 ■ 本社スリム化と育成 マルチタスク人材 プレイングマネジャー 	<p>大きく投資する</p> <p>業界ポジションの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスモデル確立 ■ M&A、業務提携 ■ 海外展開再開 ■ 既存事業の積極的拡大と再定義 (スクラップ&ビルド) ■ 新規事業の模索 既存事業の顧客基盤 課題を活かす 	<p>シニア向け 総合サービス業への進化</p> <p>ビジネスモデルの発展拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 介護保険外事業への展開 ■ 看護、医療、調剤との連携、融合 ■ 葬祭周辺業務多角化 ■ 海外事業比率増 (中国・アジア圏)

■ 既存事業の強化と再点検

通所系 お客様にとって気持ちのいい空間作りを実施。

訪問系 サービス品質の向上の為、各サービス別のインストラクターによる教育を実施。

■ 採用、定着

- ・ 新卒採用拡大の為に、採用方法を拡大。前期並みに内定数達成。更に拡大中。
- ・ シニア総合事業の強みを活かし、社内キャリアプランを構築。
- ・ 各サービス別に給与水準の引き上げを検討、実施へ。

■ 本社スリム化

- ・ 本社組織の再編を実施、DX化を進め本社コスト削減を実施。

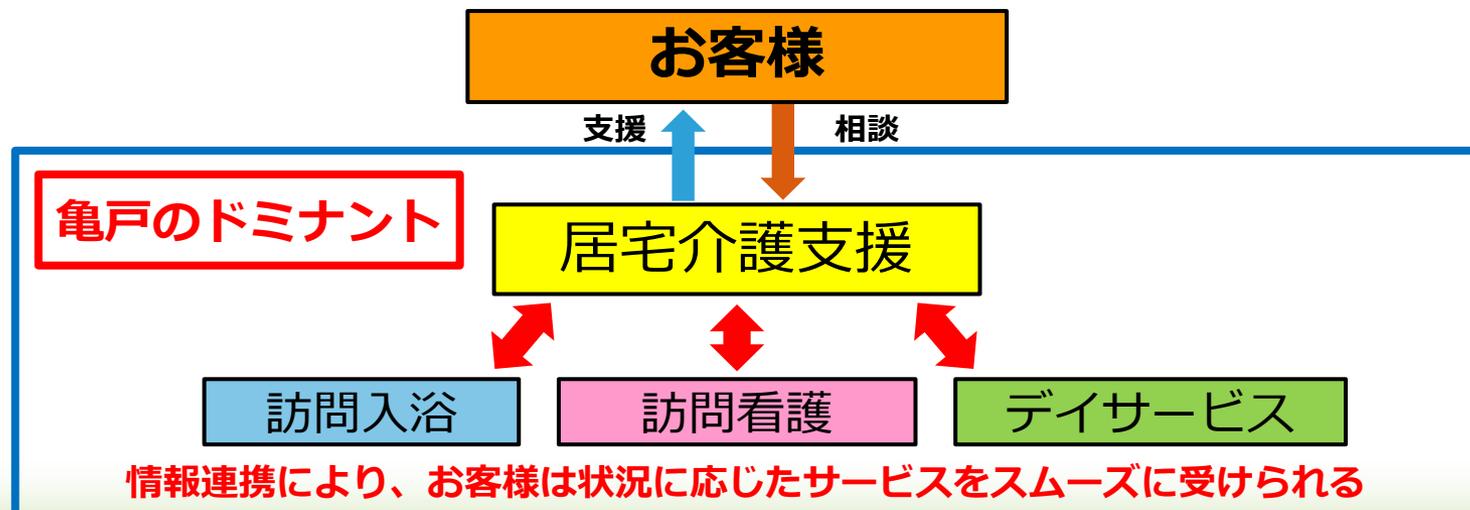
エンゼルケア 九州地方へ初出店

2022年11月21日「エンゼルケア福岡」オープン予定

城東エリアのドミナント出店

2022年7月「訪問看護亀戸出店」（旧2事業所を統合移転）

「居宅介護支援亀戸」を同事務所に移転、前期出店の「デイサービス」
「訪問入浴」含め城東エリア地区のドミナント出店完成



セグメント区分	所属サービス	子会社
<p>在宅介護サービス事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービス ・ 訪問入浴 ・ 訪問介護 ・ 訪問看護 ・ 小規模多機能型居宅介護 ・ 居宅介護支援 ・ 福祉用具貸与・販売 ・ 配食サービス 	
<p>シニア向け 総合サービス事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ エンゼルケア ・ クリーンサービス ・ シニア向け施設紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒューマンキャピタル ・ 上海福原

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス
MAIL:ir.info@care.co.jp
TEL 03-5753-1170